

料金後納

データ管理による成果報酬

自立支援に資する介護

医療連携の強化

ゆうメール

国が目指す医療・介護の2025年モデルにいち早く対応する

第17回 日本通所ケア研究大会

合同開催 第14回 認知症ケア研修会in福山

デイ・デイケア
老健・維持期リハ
必聴

介護・医療の切れ目ない連携が求められる、地域包括ケア時代の生き残り必勝法
地域・ご利用者の信頼をガッチリつかむ！

キーワードは…**制度が求めるデイ**～地域包括ケアの中で求められる・貢献できるデイになる～
戦略の見直しとサービス提供体制強化の具体策

① 地域包括ケアシステム構築の姿

- ・2025年、2040年の地域包括ケアの姿と介護経営
- ・地域連携拠点としてのデイの新しいカタチ
- ・介護サービス事業所における地域での社会参加活動の推進
- ・成長、発展する保険外サービス

② 事業の成長へマネジメント強化

- ・介護施設、事業所での働き方改革、業務改善のヒント
- ・事故、トラブル対策と足元をすくわれないための実地指導対策
- ・職員の採用から育成・離職防止まで

③ 生活期リハビリテーション大改革

- ・維持期リハ vs 通所リハ！最大限に独自の強みを生かす
- ・アウトカム評価の導入で、デイの機能分化が
- ・在宅復帰時代のベッドマネジメントと稼働率向上
- ・医療→介護→地域へ！自立支援に向けたきめ細かいリハビリ

④ 認知症700万人時代への対応

- ・認知症を「疾患」と「人」の両面から考える
- ・BPSDを軽減する正しい評価とアプローチ
- ・残存能力の発揮で改善する生活機能
- ・虐待、身体拘束を防止する人財づくり

⑤ 良質なケアに不可欠な専門性

- ・ご利用者の「共感」を生み出す生活相談員の専門性
- ・リハ職が実践すべき伝わる動作指導法と介入方法
- ・見過ごされがちな低栄養への予防対策で効果を出す
- ・介護現場だからこそできる看護師の専門性の発揮

⑥ ワンランク上の介護技術

- ・重度者、認知症の方へのADL介護技術
- ・介護職が実践すべき身体機能向上トレーニング&BLトレーニング
- ・機能訓練指導員が知っておきたいBOSSトレーニング
- ・活動と参加を改善するアレク
- ・ご利用者に合わせた目的別トレーニング
- ・認知機能を改善する脳と運動を融合させたトレーニング
- ・身体や心の不調を改善する呼吸法



日程

2018年

11月16日(金)・17日(土)・18日(日)

参加費

[16・17日 両日参加] 15,000円(税・抄録代込み)

開催地

広島県福山市

広島県民文化センターふくやま／まなびの館ローズコム

[16or17日 1日のみ参加] 10,000円(税・抄録代込み)

[18日ポストセミナーのみ参加] ポストセミナー① 15,000円

ポストセミナー②・③ 8,000円

その他

日本認知症ケア学会公認

認知症ケア専門士単位認定講座(3単位)

※発表者は4単位

※11/16 市民公開講座「認知症ケアサポーター養成講座」は無料

全38講座から選べる大会プログラムの詳細は次ページをご覧ください

通所ケア大会

検索

資料請求
お問い合わせ

日本通所ケア研究会事務局 広島県福山市春日町浦上1205

〒721-0902

TEL (084) 971-6686 FAX (084) 948-0641

メール info@tsuusho.com

ホームページ <https://www.tsuusho.com/meeting/>

通所ケア大会

検索

後援：福山市／社会福祉法人福山市社会福祉協議会／広島市域通所サービス連絡協議会／一般社団法人日本認知症ケア学会／公益社団法人日本介護福祉士会／公益社団法人広島県介護福祉士会／公益社団法人日本理学療法士協会／公益社団法人広島県理学療法士会／一般社団法人日本作業療法士協会／一般社団法人日本言語聴覚士協会／公益社団法人日本社会福祉士会／公益社団法人広島県社会福祉士会／一般社団法人広島県介護支援専門員協会／公益社団法人日本医師会／一般社団法人福山市医師会／独立行政法人福祉医療機構(WAMNET)／中国新聞福後本社／エフエムふくやま

大会プログラム \時流に合わせてより深い情報をお伝えする！

11月16日(金)

※テーマ・プログラムは変更になる場合がありますことをご了承ください

広島県民文化センターふくやま				
10:30	特別講演 ① 2025年、2040年の 地域包括ケアの姿と介護経営 埼玉県立大学 理事長 慶應義塾大学 名誉教授 田中 滋氏	運営セミナー ① 多職種協働によるチームで行う クオリティマネジメント 高齢者総合福祉施設ひな荘 リハビリ部長 森山 由香氏		
12:00	休憩			
13:15	特別講演 ② 2025 年、2040 年に向けた 地域共生社会の推進! 地域我が事丸ごとでの 通所サービスに期待すること 作業療法士 東 祐二氏	運営セミナー ② 効率的な勤務の工夫 書類業務の削減の工夫・情報共有の工夫 残業ゼロを達成する工夫 社会福祉法人合掌苑 マネージャー・戦略推進本部 森田 健一氏	実技分科会 A 何度座り直しても座位が崩れる ご利用者への車いすシーティング術 介護老人保健施設ゆうゆう 作業療法士 安藤 祐介氏	実技分科会 B 認知症予防+下肢筋力改善を実施する BLトレーニング 脳と足を同時に鍛えるデュアルタスクの工夫 日本介護エンターテイメント協会 代表 作業療法士 石田 竜生氏
15:15	休憩			
16:00	特別講演 ③ 2025年、2040年への道標 デイ、その他介護サービスでの 新しい活動 NPO法人町田市つながりの開 理事長 前田 隆行氏	運営セミナー ③ 生活相談員に必要な知識と技術 「活動」と「参加」を促進する PDCA の 実践方法 在宅療養支援 風の風グループ 通所介護事業部長 渡辺 明子氏	実技分科会 C ゆうゆう流! ワンランク上のADL介護技術 認知症がある利用者への心地よい 食事介助、排泄介助、入浴介助 介護老人保健施設ゆうゆう 作業療法士 安藤 祐介氏	実技分科会 D 姿勢が崩れやすい方の 立位・歩行トレーニング NPO法人日本介護福祉教育研修機構 認定講師 / 理学療法士 野田 和美氏
18:00				

11月17日(土)

広島県民文化センターふくやま				
10:00	特別講演 ④ 2025年・2040年に向けて今後ますます成長・発展する保険外サービスの新戦略 株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 高齢社会イノベーショングループ 部長 紀伊 信之氏	運営セミナー ④ クレーム対応の基本手順から実践まで！事例から学ぶデイでのクレーム対応 いたむら法律事務所 弁護士/社会福祉士 板村 憲作氏	実技分科会 E 介護職でも実践できる機能訓練 小集団での身体機能向上プログラム 社会福祉法人まり福祉会 まりデイサービス内海 作業療法士 井上 智文氏	実技分科会 F 身体や心の不調を改善する呼吸法 しなやか呼吸日和 呼吸アドバイザー 藤井 恵氏
12:00	休憩			
13:15	特別講演 ⑤ 2025年、2040年ケアの中核を担うデイ～本当のデイになるために～ 日本通所ケア研究会 会長 妹尾 弘幸氏	運営セミナー ⑤ 「介護人材困難期」を乗り越えるために介護人材の確保と定着のために実践する仕組みと仕掛け プライマリーグループ 代表取締役 梅澤 伸嘉氏	実技分科会 G 活動と参加を改善するケアレク 株式会社バイタル エフステージ白木 せいかつの日 デイ 作業療法士 山口 健一氏	実技分科会 H 口腔・嚥下・顔面の機能維持・改善のための小集団トレーニングの実践と手技 NPO法人日本介護福祉教育研修機構 認定講師 / 言語聴覚士 城野 香也子氏
15:15	休憩			
16:00		運営セミナー ⑥ 事業所を守る法令遵守の仕組み作り～新加算への対応・押さえておきたい書類・記録のポイント～ 株式会社医療経営研究所 医療・介護経営コンサルタント 関田 典義氏	実技分科会 I 認知機能の改善！脳科学と運動科学を融合させたトレーニング ライフキネティック日本支部 ライフキネティックマスタートレーナー 中川 慎司氏	
18:00				

11月18日(日)

ポストセミナー①

参加費：15,000円(税・資料代込)
会場：まなびの館ローズコム

講師：妹尾弘幸氏(日本通所ケア研究会 会長)

10:00～15:00

これからのデイ運営

- ・制度が求めるデイサービス、デイケアについて
- ・自立支援のプログラム
- ・自立支援のシステムづくり
- ・「地域包括ケア」「共生社会」のなかでの自立支援のデイ作り
- ・利用者増のためにまずやること!! 具体策
- ・地域 NO.1 デイになるための視点と考え方・やるべきこと

ポストセミナー②

参加費：8,000円(税・資料代込)
会場：まなびの館ローズコム

講師：総合介護施設ありがとうグループ

10:00～15:00

総合介護施設ありがとうグループの

デイのウリのつくり方とプログラムの工夫

～PR方法から利用者の主体性を引き出すプログラムの工夫まで～

- ・限られた人員と時間の中で
- ・ご利用者は、こんなことにも困ってます
- ・ツールを使う上での工夫
- ・自分たち決める!ご利用者投票
- ・究極の理想形は「デイ運営の自立」で、できないとこだけ職員に委託

他では聞けない強力なプログラム構成 //

まなびの館ローズコム

		大会協賛セミナー 地域資源を生かして地域連携拠点となる！ 画一的デイが地域から必要と されるまでの成功事例と失敗事例 社会福祉法人ひだまり 理事 山下 総司氏	
休憩			
認知症ケアセミナー ① 認知症の方へのアプローチ BPSDの発生活因を疾患と 人の両面から考える きらめき介護塾 代表取締役 渡辺 哲弘氏	リハ職向けセミナー ① 生活期リハビリテーション改革 魅力ある通所リハのプログラム・通所リハの改革 運営システム、新規利用者の確保・効果を上げる工夫 医療法人社団朋和会 理事長 岡本 隆嗣氏	デイ周辺サービスセミナー ① ベッドの稼働率を落とさない スーパー老健（超強化型・強化型）の 運営の工夫 介護老人保健施設フェルマータ船橋 事務長代理 塩原 貴子氏	
休憩			
認知症ケアセミナー ② 認知症の方への効果的な 機能訓練のためのアプローチ 評価からActivityの選択場面設定の工夫まで 有馬高原病院 認知症サポートセンター 中西 誠司氏	リハ職向けセミナー ② 通所リハ・訪問リハなど在宅生活期リハを支える リハ職が実践すべきリハビリテーション戦略 リハビリテーションの多様性・各種アプローチ システム・ツールの工夫・リハマネ加算算定の工夫 社会医療法人関愛会 在宅リハビリテーション課 課長 川野 剛士氏	デイ周辺サービスセミナー ② 疾患別リハビリテーションを 最大限に生かすための 短時間通所リハ移行・開設 株式会社WorkShift 代表取締役 高木 綾一氏	

まなびの館ローズコム

演題発表① ・認知症ケア ・その他	演題発表② 介護現場でのさまざまな取り組み	演題発表③ ・成果が出る機能訓練・リハビリ ・デイ運営の工夫	ポスター発表 ・デイ運営の工夫 ・認知症ケア ・介護現場でのさまざまな取り組み ・成果が出る機能訓練・リハビリ ・その他
休憩			
認知症ケアセミナー ③ 認知症の方の「じりつ」に向けた能力の発揮が生活を改善 介護職から実践する機能訓練の考え方と必要な事 株式会社NGU 代表取締役 生活維持向上倶楽部「扉」管理者 山出 貴宏氏	リハ職向けセミナー ③ 転倒予防の考え方と介入方法 足と靴から高齢者の転倒リスクを考える 県立広島大学保健福祉学部 理学療法学科 准教授 長谷川 正哉氏	デイ周辺サービスセミナー ③ 事例から学ぶ「縦割り」から「丸ごと」への転換! 地域共生社会実現に対応した共生型サービスの事業化戦略 コミュニティホーム長者の森 取締役 石原 孝之氏	専門セミナー ① 【看護師の専門性】 デイの看護職員に必要な知識と技術 介護付き有料老人ホームカーサプラチナ みなとみらい 看護主任 小谷 洋子氏
休憩			
認知症ケアセミナー ④ 離職や虐待・身体拘束を防ぐ 認知症ケア現場の人財育成とヒューマン・リソース・マネジメント 株式会社IDO 代表取締役 井戸 和宏氏	リハ職向けセミナー ④ リハ職が理解・実践すべき感覚で伝える動作指導方法の実践と臨床応用 県立広島大学保健福祉学部 理学療法学科 准教授 長谷川 正哉氏	デイ周辺サービスセミナー ④ 地域づくりまで行う特色あるデイケアづくり 介護老人保健施設フォレスト熊本 リハビリテーション科 科長 園村 加奈子氏	専門セミナー ② 【栄養改善加算算定に向けて】 介護予防に効果大! 栄養ケア・マネジメントの手順 デイサービスはーと&はあと 管理栄養士/生活相談員 末藤 浩平氏

11月16日(金)

ポストセミナー③

参加費：8,000円(税・資料代込)
会場：まなびの館ローズコム

講師：黒澤優子氏(ケアレクインストラクター認定講師)

10:00～15:00

ケアレク実技

～レクの日常化と日常のレク化で生活行為を再創造～

- ・レクから活動・参加へつなげる引き出しを増やす
- ・心を開く、笑顔を引き出すアイスブレイキングレク
- ・表情が豊かになるための表情筋を使ったレク
- ・笑いの効果は絶大!声を出して笑う「爆笑ネタ」
- ・ご利用者同士が仲良くなりつになれる集団レク
- ・こんなに簡単!道具、場所を選ばない!少人数で行えるちょいレク

市民公開講座

参加費：無料
会場：まなびの館ローズコム

10:30～12:00

認知症サポーター養成講座

オレンジの輪を広げる



その他にも

- ・ランチョンセミナー
- ・企業プレゼン(応募企業による)

を予定しています!

特別講演① 16日(金) 10:30~12:00 会場：広島県民文化センターふくやま	テーマ 2025年、2040年の地域包括ケアの姿と介護経営
	講師 田中 滋氏（埼玉県立大学 理事長／慶應義塾大学 名誉教授）



2025年、2040年に向けて「地域包括ケアシステム」の進化・深化が「共生社会（地域共生・多世代共生）」と理解され、制度的にも報酬改定でも明記されるようになり、個々の経営者は覚悟を持ってそれぞれの法人にふさわしい姿を定めていかなければなりません。この講演では、地域包括ケア研究会座長かつ介護給付費分科会会長を務められる田中先生に、地域包括ケアシステムの理解と概念の深化、そして将来の方向を指南いただき、介護事業者にとっての今後経営戦略を定める上でのヒントを多数提示いただきます。

特別講演② 16日(金) 13:15~15:15 会場：広島県民文化センターふくやま	テーマ 2025年、2040年に向けた地域共生社会の推進！ 地域我が事丸ごとでの通所サービスに期待すること
	講師 東 祐二氏（作業療法士）



医療・介護・障害福祉に及ぶ地域包括ケアシステム構築に向けた制度と報酬体系、通所サービスのあるべき姿や今後進むべき方向性について考えてみたいと思います。

- ・医療・介護連携および高齢と障害福祉の連携
- ・退院支援から地域生活定着支援までの一連のサービス提供体制の構築
- ・アウトカム評価の導入と対応
- ・本人のニーズを起点とした支援
- ・「自助」に着目したサービスメニュー

特別講演③ 16日(金) 16:00~18:00 会場：広島県民文化センターふくやま	テーマ 2025年、2040年への道標 デイ、その他介護サービスでの新しい活動
	講師 前田 隆行氏（NPO 法人町田市つながりの開 理事長）



介護保険制度に沿った活動とそれ以外の活動（「地域貢献」「付加価値創出」「経済活動」…など）。この2種類があつてこそ、当事者の想いを実現していくことにつながります。本格的な地域包括ケアシステムに向けて新しい活動を実践する上で最も大切なベースづくりのヒントを実例から提示いたします。

- ・「前田」という人物
- ・DAYS BLG！の活動
- ・企業プレゼンの方法
- ・ジブンゴトとして考えてみる～素になる～
- ・小さな工夫で大きな成果（Let's do workshop now！）

特別講演④ 17日(土) 10:00~12:00 会場：広島県民文化センターふくやま	テーマ 2025年・2040年に向けて 今後ますます成長・発展する保険外サービスの戦略
	講師 紀伊 信之氏（株式会社日本総合研究所 高齢社会イノベーショングループ 部長）



日本の人口構造が大きく変わる中、「保険外サービス」への注目が集まっています。厚労省老健事業にて「公的介護保険外サービスの調査・研究」を担当し見てきた取り組み事例を通じて、保険外サービスに関わる政策動向や最新事例を踏まえて今後の注目領域や事業化のポイントを概説いたします。

- ・保険外サービス関わる政策動向
- ・保険外サービス注目の背景
- ・今後の注目領域
- ・保険外サービスの成功事例
- ・保険外サービスの事業化に向けたポイント

特別講演⑤ 17日(土) 13:15~15:15 会場：広島県民文化センターふくやま	テーマ 2025年、2040年にケアの中核を担うデイ ～本当のデイになるために～
	講師 妹尾 弘幸氏（日本通所ケア研究会 会長）



報酬改定への対応も重要だが、より重要なことは「本当のデイになること」である。本当のデイとは、制度がデイに求めること、つまり「自宅での活動参加を具体的に変えること」「本人の尊厳に伴った自立支援」「家族支援」「地域支援」である。一人ひとり異なる目標を持つ利用者全員の目標を達成しながら、限られたスペース・マンパワー・時間で制度が求める対応を効率的かつ効果的に達成していくことが今、求められています。

- ・尊厳を伴った在宅での「活動と参加」の強化
- ・自立支援の機能強化
- ・デイ機能の明確化と連携・統合推進の必要性
- ・「地域ケア」「包括ケア」への対応

運営セミナー 1
16日 金
10:30~12:00

多職種協働によるチームで行う クオリティマネジメント

各職種の専門性の発揮で質を高める

当日の内容

- ・「心が動けば体が動く」～生活行為向上に向けたリハビリの取り組み～
- ・社会的孤立・関係性の喪失に対するアプローチ
～3つの「間」の活用(空間・時間・人間)～
- ・「体老い易く、座位成り難し」～生活の中に立位の機会を取り入れる～
- ・できることを奪わず、できないことを要求せず、埋もれた力を引き出す
～尊厳性を奪わない生きる意欲を引き出す環境づくり～

森山 由香氏
高齢者総合福祉施設ひょうな荘
リハビリ部長

運営セミナー 2
16日 金
13:15~15:15

効率的な勤務の工夫

書類業務の削減の工夫、情報共有の工夫、残業ゼロを達成する工夫

働きやすい職場づくりと生産性の向上

当日の内容

- ・「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」はどうして受賞できたのか
- ・夜勤専従化のメリットとノウハウはなにか
- ・子育て中のママでも働き続けられる環境づくりをどう実現したか
- ・外国人入財に活躍してもらえるにはどうしたら良いか
- ・生産性向上のために必要なことは何か

森田 健一氏
社会福祉法人合学苑
マネージャー・戦略推進本部

運営セミナー 3
16日 金
16:00~18:00

生活相談員に必要な知識と技術

「活動」と「参加」を促進する PDCA の実践方法

利用者の思いを引き出す適切なアセスメント

当日の内容

- ・利用者をエンパワメントすると適切なアセスメントとは?
- ・信頼関係を築き、利用目的を明確にする契約面接のあり方
- ・目標達成に導くモニタリングの方法
- ・ソーシャルワークが利用者の「活動」と「参加」を促進する!
- ・生活相談員はチーム連携の要!情報の収集と活用で利用者を支援する!

渡辺 明子氏
在宅療養支援チームの風グループ
通所介護事業部長

運営セミナー 4
17日 土
10:00~12:00

クレーム対応の基本手順から実践まで!

事例から学ぶデイでのクレーム対応

クレーム対応の基本と事例に基づく対応のポイント

当日の内容

- ・どんなに素晴らしいデイでもクレームが出ることは避けられない
- ・統計から見るクレームの傾向
- ・苦情解決の仕組みの指針
- ・クレーム対応の基本的な心構え
- ・事例で考えるクレーム対応のポイント

板村 憲作氏
いたむら法律事務所
弁護士 / 社会福祉士

運営セミナー 5
17日 土
13:15~15:15

「介護人材困難期」を乗り切るために

中小規模の事業者でも実践できる!
人材マネジメントの成功法則

当日の内容

- ・介護業界の現状とこれから ～人材に関することを中心に～
- ・人材に関する問題を解決する為の4つのポイント
- ・プライマリーグループで実践する新しい人材確保の仕掛けとは?
- ・人が辞めない職場を作る為の仕組み作りと様々なスタッフとの関わり
- ・これからの時代を勝ち残る為にリーダーに必要なこと

梅澤 伸嘉氏
プライマリーグループ
代表取締役

運営セミナー 6
17日 土
16:00~18:00

事業所を守る法令遵守の仕組み作り

新加算への対応・押さえておきたい書類・記録のポイント

コンプライアンス機能強化で経営の安定化を図る

当日の内容

- ・近年の実地指導や行政処分状況
- ・2018年度介護報酬改定における主な基準改正
- ・新加算への対応
- ・事例から学ぶ指摘事項と対策
- ・事業所を守る法令遵守の仕組みづくり ほか

関田 典義氏
株式会社医療経営研究所
コンサルティング部
医療・介護経営コンサルタント

認知症ケアセミナー 1
16日 金
13:15~15:15

認知症の方へのアプローチ

認知症の“人の気持ち”を大事にしたケア

当日の内容

- ・脳の仕組み ～私たちは普段、どのように考えて行動しているのか?
- ・「認知症」と「人」の両面からアプローチすることの大切さ
- ・アルツハイマー型認知症の記憶障害に焦点を当て生活のしづらさを考える
- ・中核症状と行動心理症状の“つながり”を理解しよう
- ・人の気持ちを理解できるプロになろう!

渡辺 哲弘氏
きらめき介護塾
代表取締役

認知症ケアセミナー 2
16日 金
16:00~18:00

認知症の方への効果的な機能訓練のためのアプローチ

評価から Activity の選択と場面設定の工夫まで

視点の置き方、具体的なアセスメント、プログラムの実践

当日の内容

- ・認知症観の転換について
- ・パーソン・センタード・ケアと認知症機能訓練
- ・4DAS【認知症機能訓練のPDCAサイクル】
- ・現場で使いやすいアセスメント
- ・プログラム実践方法

中西 誠司氏
有馬高原病院
認知症サポートセンター

認知症ケアセミナー 3
17日 土
13:15~15:15

認知症の方の「じりつ」に向けた能力の発揮が生活を改善

介護職から実践する機能訓練の考え方と必要な事

機能訓練と認知症緩和プログラムの関連性

当日の内容

- ・行動心理症状への考え方
- ・「じりつ」支援について
- ・生活のどこに目を向けるか
- ・機能訓練で見落としがちな対応
- ・認知症ケアでの介護技術の重要性

山出 貴宏氏
株式会社 NGU 代表取締役
生活維持向上倶楽部「扉」管理者

認知症ケアセミナー 4
17日 土
16:00~18:00

離職や虐待・身体拘束を防ぐ

認知症ケア現場の人財育成と ヒューマン・リソース・マネジメント

虐待や身体拘束などの事業リスクを回避する人財育成

当日の内容

- ・「うちの事業所に限って…」を予防するための総点検
- ・事業所で取り組みたい虐待や身体拘束防止の研修とは
- ・認知症ケアを活用した人財の育て方
- ・人財活性化プログラム CAP と面談スキルの向上
- ・地域社会とのつながりがケアを太くする新しい取り組み

井戸 和宏氏
株式会社 IDO
代表取締役

専門セミナー 1
17日 土
13:15~15:15

【看護師の専門性】

デイの看護職員に必要な知識と技術

看護師だからこそできること、伝えられること

当日の内容

- ・福祉の看護と病院の看護の違い
- ・福祉の看護職が目指すもの
- ・介護職員と看護職員の仕事の内容や視点の違い
- ・介護職員とのうまくいかないを紐解く
- ・業務改善のコツ

小谷 洋子氏
介護付き有料老人ホーム
カーサプラチナみなとみらい 看護主任

専門セミナー 2
17日 土
16:00~18:00

【栄養改善加算算定に向けて】

介護予防に効果大!

栄養ケア・マネジメントの手順

**すぐに実践できる
栄養改善加算算定に向けた栄養アセスメント**

当日の内容

- ・栄養ケアの必要性
- ・栄養スクリーニング、アセスメント方法
- ・当デイサービスでの栄養改善加算算定までの流れ
- ・事例紹介
- ・今後の課題

末藤 浩平氏
デイサービスはーと&はあと
管理栄養士 / 生活相談員

実技分科会 A
16日(金)
13:15~15:15

何度座り直しても座位が崩れる ご利用者への車いすシーティング術



安藤 祐介氏
介護老人保健施設ゆうゆう
作業療法士

**何度座り直しても姿勢が崩れる
ご利用者への『安価な手作りシーティング』**
当日の内容

- ・バスマットとカッターで作る「坐骨サポート」
- ・三角ウレタンフォームで作る「骨盤サポート」
- ・車いすのゆがみが取れる「イレクターパイプ」
- ・ホームセンターにある「体圧分散クッション」
- ・「ベニア板」と100均グッズで座面延長+たわみ防止

実技分科会 B
16日(金)
13:15~15:15

認知症予防+下肢筋力改善を実施する BLトレーニング

脳と足を同時に鍛えるデュアルタスクの工夫



石田 竜生氏
日本介護エンターテイメント協会
作業療法士

なぜデュアルタスク(二重課題)運動が大切なのか
当日の内容

- ・デュアルタスクを取り入れ、認知症・転倒予防を目指す
- ・「マンネリ・ネタ切れ」の悩みを解決するためのコツ
- ・心が動けば体が動く!まずは「楽しい」からはじめよう
- ・いつもの体操をちょっとした工夫でガラリと変化
- ・笑って動いて認知症・転倒予防

実技分科会 C
16日(金)
16:00~18:00

ゆうゆう流! ワンランク上のADL介護技術

認知症がある利用者への心地よい食事介助、排泄介助、入浴介助



安藤 祐介氏
介護老人保健施設ゆうゆう
作業療法士

**ほんの少しの工夫で「心地よい」と感じられる
ワンランク上の ADL 介護技術**
当日の内容

- ・水分摂取時のムセ込みが減る「待つ、撫でる、添える介助」
- ・認知症の人がパクパク食べてくれるゆうゆう流スプーンテクニック
- ・便器に斜め座りにならない移乗方法 & 手すりの持ち方
- ・オムツ対応の方でもトイレで30秒以上立位保持ができる介助法
- ・機械浴ゼロ!入所利用者47名が家庭浴に入っている現場を紹介

実技分科会 D
16日(金)
16:00~18:00

姿勢が崩れやすい方の立位・歩行 トレーニング



野田 和美氏
NPO 法人日本介護福祉教育研修機構
認定講師 / 理学療法士

**介護職でも実践できる利用者に合わせた
立位～歩行訓練の進め方**
当日の内容

- ・歩行の基礎知識と評価(歩行分析の視点)
- ・基本的歩行訓練と応用歩行訓練
- ・疾患別歩行訓練の進め方
- ・立位訓練(片麻痺、パーキンソンの方など)
- ・新しい視点のバランス・歩行訓練

実技分科会 E
17日(土)
10:00~12:00

介護職でも実践できる機能訓練 小集団での身体機能向上プログラム



井上 智文氏
社会福祉法人まり福祉会
まりデイサービス内海 作業療法士

**身体機能向上プログラムを、“その人らしさ”
“生活・活動”につなげるためのポイント**
当日の内容

- ・機能訓練の“幻想”??
- ・明日から使える!生活・活動につながる“心身機能向上プログラム”
- ・知って得する!“運動”“各種評価”豆知識!!
- ・自己効力感!アップ!“その人らしさ”へのプログラム紹介!
- ・実践!皆で考えよう!やってみよう!

実技分科会 F
17日(土)
10:00~12:00

身体や心の不調を改善する呼吸法



藤井 恵氏
しなやか呼吸日和
呼吸アドバイザー

なぜ「呼吸」が大切なのかが分かる
当日の内容

- ・呼吸法とはどんなものか
- ・呼吸と身体、心の関係
- ・自分の普段の呼吸を観察する
- ・誰でもできる「寝る」呼吸法
- ・深い呼吸ができるための姿勢のポイント

実技分科会 G
17日(土)
13:15~15:15

活動と参加を改善するケアレク



山口 健一氏
株式会社バイタル
作業療法士

生活を再創造する創意工夫のヒント
当日の内容

- ・生活意欲が低下する原因を考えよう
- ・「できた」「楽しかった」という体験を通して生活意欲の向上を目指すケアレク
- ・楽しく基本動作アップレク
- ・なんだか元気が湧いてくるレク

実技分科会 H
17日(土)
13:15~15:15

口腔・嚥下・顔面の機能維持・改善のための 小集団トレーニングの実践と手技



城野 香也子氏
NPO 法人日本介護福祉教育研修機構
認定講師 / 言語聴覚士

顔面・口腔・嚥下機能は生活に大きく関係
当日の内容

- ・呼吸機能低下を防ぐトレーニングの体験と簡単にできる評価
- ・口腔、顔面機能低下を防ぐトレーニングの体験
- ・発声機能低下を防ぐトレーニングと声量を維持する体操の体験
- ・嚥下機能低下を防ぐトレーニング
- ・誤嚥予防のレク・体操の体験

実技分科会 I
17日(土)
16:00~18:00

認知機能の改善! 脳科学と運動科学を融合させたトレーニング



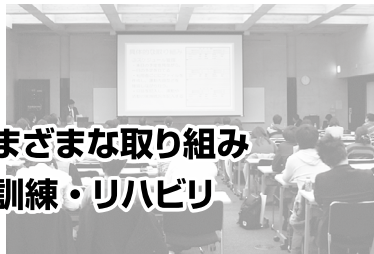
中川 慎司氏
ライフキネティック日本支部
ライフキネティックマスタートレーナー

ドイツ式脳活性トレーニング
当日の内容

- ・ライフキネティックが考える動きと脳の関連性
- ・マルチタスク+楽しい+〇〇が必要
- ・施設、現場での実施状況と声
- ・目の老化、機能低下は転倒、食べこぼしにつながる
- ・体、目、脳を使った実技体験

17日(土)
10:00~12:00

一般演題発表・ポスター発表



- ・デイ運営の工夫
- ・認知症ケア
- ・介護現場でのさまざまな取り組み
- ・成果が出る機能訓練・リハビリ
- ・その他

リハ職向け
セミナー **1**
16日 金
13:15～15:15

生活期リハビリテーション改革

通所リハのプログラムと医師の関わり

当日の内容

- ・リハビリテーションプログラム
- ・リハビリテーション会議
- ・家族の参加
- ・PDCA サイクルの確立
- ・ICF の活用

岡本 隆嗣氏
医療法人社団明和会 理事長
西広島リハビリテーション病院 病院長

リハ職向け
セミナー **2**
16日 金
16:00～18:00

通所リハ・訪問リハなど在宅生活期リハを支える リハ職が実践すべきリハビリテーション戦略

リハビリテーションの多様性・各種アプローチ・システムツールの工夫・リハマネ加算算定の工夫

**退院後早期に介入できるための工夫と
強みを生かしたアプローチ**

当日の内容

- ・リハビリテーションの多様性
- ・「活動」「参加」を見据えたリハビリテーション
- ・早期介入のポイント
- ・リハマネ加算算定の工夫
- ・通所リハ・訪問リハの強みを活かした介入

川野 剛士氏
社会医療法人 関愛会
在宅リハビリテーション課 課長

リハ職向け
セミナー **3**
17日 土
13:15～15:15

転倒予防の考え方と介入方法

足と靴の正しい理解で転倒リスクを回避する

当日の内容

- ・高齢者の足部障害と転倒について
- ・高齢者の靴と転倒について
- ・靴の選び方と使い方について
- ・足部機能のセルフチェックについて
- ・足部のセルフトレーニングについて

長谷川 正哉氏
県立広島大学保健福祉学部
理学療法学科 准教授

リハ職向け
セミナー **4**
17日 土
16:00～18:00

リハ職が理解・実践すべき 感覚で伝える動作指導方法の実践と臨床応用

**「動き方を教える」場面で感覚を用いて
動作指導するメリット**

当日の内容

- ・百聞<百見<百考<百行<一果
- ・感覚を用いた動作指導の体験
- ・感覚を用いた動作指導のメリット
- ・感覚を用いた歩行指導の紹介
- ・症例紹介

長谷川 正哉氏
県立広島大学保健福祉学部
理学療法学科 准教授

デイ周辺
サービスセミナー **1**
16日 金
13:15～15:15

ベッドの稼働率を落とさない スーパー老健(超強化型・強化型)運営の工夫

機能細分化された老健施設の対応策

当日の内容

- ・超強化型老健としての、相談員、リハビリ、介護、看護、施設ケアマネの役割
- ・今改正で求められる老健の10項目算定のポイント
- ・在宅復帰だけではなく 在宅療養支援の重要性
- ・稼働率を落とさないために
職員 の定着率に繋げるために

塩原 貴子氏
介護老人保健施設フェルマータ船橋
事務長代理

デイ周辺
サービスセミナー **2**
16日 金
16:00～18:00

疾患別リハビリテーションを最大限に 生かすための短時間通所リハ移行・開設

**医療保険における疾患別リハビリテーションから
通所リハビリテーションへの円滑な移行方法**

当日の内容

- ・維持期リハビリテーションの現状と今後
- ・通所リハビリテーションの機能
- ・通所リハビリテーションへの円滑な移行
- ・質の高い通所リハビリテーションのポイント
- ・利用者獲得のマーケティング

高木 綾一氏
株式会社 WorkShift
代表取締役

デイ周辺
サービスセミナー **3**
17日 土
13:15～15:15

事例から学ぶ「縦割り」から「丸ごと」への転換! 地域共生社会実現に対応した共生型サービスの 事業化戦略

共生社会を実現する本気戦略

当日の内容

- ・共生型のあゆみとこれから
- ・静岡県が推進する「ふじのくに型」福祉サービス～垣根なしの福祉を目指して～
- ・実録!共生の取り組み～お年寄り子どもたち～
- ・共生を実現する 7つのポイント
- ・一点突破で価値組になる

石原 孝之氏
コミュニティホーム長者の森
取締役

デイ周辺
サービスセミナー **4**
17日 土
16:00～18:00

地域づくりまで行う特色あるデイケアづくり

介護予防から看取りまで「丸ごと地域リハ」の実践

当日の内容

- ・「活動」「参加」のリハビリテーション
- ・ボランティアから就労支援へ
- ・生活行為向上リハビリテーション
- ・サロン
- ・地域リハビリテーション

園村 加奈子氏
介護老人保健施設フォレスト熊本
リハビリテーション科 科長

大会協賛セミナー
16日 金
10:30～12:00

地域資源を生かして地域連携拠点となる! 画一的デイが地域から必要とされるまでの 成功事例と失敗事例

デイの稼働率 90%以上と収益を確保する環境づくり

**ご近所、子どもらが通ってくるデイの仕組みづくりを
利用者・職員の 2つの「じりつ」から構築する**

当日の内容

- ・ご利用者が自ら動くための仕組みと環境を作るポイント
- ・ご近所と子供らが毎日通ってくるために必要な事
- ・地域のニーズと現場のニーズを発見し、形にする方法
- ・やる気のないスタッフを夢を語り現実していくスタッフへ変化させる方法
- ・業務の無駄を理解して効率を良くする簡単な書類関係の見直し術

山下 総司氏
社会福祉法人ひだまり
理事

広島県豪雨災害復興支援
による宿泊補助があります
詳細はホームページを
ご覧ください

通所ケア大会 検索

注意事項

■ 昼食について

- ・会場周辺に飲食店やコンビニなどがございますので、お弁当の販売はいたしません。予めご了承ください。
- ・広島県民文化センターのホール内での飲食はできません。

■ 宿泊について

- ・ご自身にて手配をおねがいします。
- ・「宿泊」のご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたします。

■ その他

不明な点がございましたらお手数ですが事務局までお問合せください

第17回日本通所ケア研究大会【合同開催】第14回認知症ケア研修会 in 福山

大会参加お申し込み書

書類送付先

※大会参加証などを送付いたしますので、必要事項に漏れがないようご記入ください。

参加の手続き・申し込み・内容のお問い合わせ

日本通所ケア研究会事務局

〒720-0902 広島県福山市春日町浦上1205

TEL (084) 971-6686

FAX (084) 948-0641

メール info@tsuusho.com

請求先・書類送付先	法人・個人	請求先・書類送付先住所	〒	—	法人名	※請求先・書類送付先が法人の場合のみ記入		
氏名	※複数名で参加の場合は代表者名をご記入ください。			TEL () () ()	FAX () () ()	PCメール	@	

■参加申し込みについて

- ・プログラムをご参照の上、(特別講演)〔運営セミナー〕〔認知症ケアセミナー〕〔リハ職向けセミナー〕〔デイ周辺サービスセミナー〕〔実技分科会〕〔一般演題発表〕より希望講座を選択してください。
- ・一般演題発表は自由にご聴講いただけます。※発表希望者は別紙「演題発表申し込み書」よりお手続きください。
- ・その他不明な点がございましたら、お手数ですが事務局までお問い合わせください。

	ふりがな	11/16 (金)			11/17 (土)			11/18 (日)
		午前の部 10:30～12:00 参加希望講座を 記載してください	午後の部① 13:15～15:15 参加希望講座を 記載してください	午後の部② 16:00～18:00 参加希望講座を 記載してください	午前の部 10:00～12:00 参加希望講座を 記載してください	午後の部① 13:15～15:15 参加希望講座を 記載してください	午後の部② 16:00～18:00 参加希望講座を 記載してください	
記入例	参加者名							
	ふくやま たろう							
	福山 太郎	特別講演①	実技分科会B	リハ職向け セミナー②	一般演題発表	運営 セミナー⑤	デイ周辺サービス セミナー④	ポストセミナー①
①								
②								
③								

お申し込みにあたっての注意事項

DM11

- ・3名以上でお申し込みの場合は申し込み用紙をコピーしてお使いください。
 - ・お申し込み確認後、「入金のご案内」を郵送にてお送りいたします。
 - ・お申し込み後、1週間経っても「入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
 - ・大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後10月下旬を目途に送付いたします。
 - ・講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
 - ・「宿泊」「交通」等の大会参加に關わるご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたしますのでご相談ください。
 - ・「各セミナー」「実技分科会」「ポストセミナー」が定員に達した場合は、ご参加いただけませんので、お早めにお申し込みください。
- ※必ずお読みください
- キャンセルについて
- ※必ずお読みください
- ・参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
 - ・キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
 - ・ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み内容の変更、大会抄録・資料などの送付はいたします。
- もっと詳しい情報はホームページにてご確認ください
- 通所ケア大会
- 検索

皆様が「ご利用者」「地域」のために取り組んでいる活動を 演題発表として大募集!!

第17回 日本通所ケア研究大会 第14回 認知症ケア研修会in福山



募集要項

発表形式

①PC操作による口答発表
(Microsoft PowerPointを使用しでの発表に限る)

②ポスター発表
(ポスター形式での発表に限る)

発表内容

下記のテーマにかかわる日ごろの実践や施設での取り組み、そのほか介護に関する工夫ならなんでもOK

応募資格

当日の大会参加者に限る

発表時間

10分(発表8分/質疑応答2分)

募集題数

- ①…30題(先着申し込み順)
- ②…20題(先着申し込み順)

応募期間
10/26
金
まで

発表は
11/17
土



発表者特典



優秀賞を選定し、表彰いたします



「月刊デイ」に「発表テーマ」を掲載いたします



発表者の方は大会参加費を3,000円割引します

募集する取り組み

こんな発表を待っています

①デイ運営の工夫

- 例)・その人らしい生きがいをつくるデイサービス
・カフェ併設1日4回転ダイの取り組み
・本来の通所介護の役割を目指して

②認知症ケア

- 例)・帰宅願望のあるご利用者に対するアプローチ
・中・重度認知症利用者に対する自己決定の取り組み
・会いたい人との再会支援

③介護現場でのさまざまな取り組み (自立支援・重度化防止など)

- 例)・視覚障害者の紙幣仕分け
・夢実現の為に
・生き生きと暮らす月間

④成果が出る!機能訓練・リハビリ

- 例)・認知症予防の集団運動
・管理栄養士の取り組み～調理動画配信～
・日常生活動作訓練の効果を上げる自主トレ

⑤その他

(家族の心身負担軽減・地域拠点活動・多職種連携など)

- 例)・家族の介護負担感軽減への取り組み
・デイサービスでの看取り
・地域で暮らすために
・総合事業と出前講座
・居宅訪問指導
・地域への発信!口コミ効果を格段にアップさせる取り組み
・多職種連携による復職までのサポート

全国各地の皆さんのキラリと光る現場実践をお待ちしています!!

第17回日本通所ケア研究大会 演題発表 申込書

FAX 084-948-0641

発表分野 (○をつけてください)	①デイ運営の工夫 ②認知症ケア ③介護現場でのさまざまな取り組み ④成果が出る機能訓練・リハビリ ⑤その他	発表方法	①PC 操作による口頭発表 ②ポスター発表
演題名	発表内容	どのような発表かを簡単に記入してください	
ふりがな	ご連絡先 ※下記のどちらかに ○を付けてください (法人・個人)	住所	〒
氏 名		TEL	
携 帯		FAX	
法人名		メール	

資料請求
お問い合わせ

〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205 (株)QOLサービス内

日本通所ケア研究会 福山認知症ケア研究会

大会ホームページ <https://www.tsuusho.com/meeting/> メール info@tsuusho.com

TEL 084-971-6686

FAX 084-948-0641

大会での学びをより有意義にする

第17回 日本通所ケア研究大会 第14回 認知症ケア研究会in福山

大会ポストセミナー

日時 2018年 11月18日(日) 10:00 ~ 15:00

会場 まなびの館ローズコム
(広島県福山市霞町1-10-1)

選べる3コース 翌日から実践できるプログラムが満載!

ポスト
1

テーマ **これからのデイ運営**

講師 妹尾 弘幸氏 (日本通所ケア研究会 会長)

当日予定している内容

- ・制度が求めるデイスサービス、デイケアについて
- ・自立支援のプログラム
- ・自立支援のシステムづくり
- ・「地域包括ケア」「共生社会」の中での自立支援のデイづくり
- ・自社分析でデイの強みを再発見
- ・更なる利用者増へのアクションプログラムと具体策!
- ・地域NO.1デイになるための視点と考え方、やるべきこと
- ・ネクストステージへ



ポスト
2

テーマ **総合介護施設ありがとうグループの
デイのウリのつくり方とプログラムの工夫**
PR方法から利用者の主体性を引き出すプログラムの工夫まで

講師 東馬場 千晶氏 (総合介護施設ありがとうミラクルデイスサービス 管理者)
鈴木 加奈氏 (総合介護施設ありがとうデイスサービス 管理者)
森近 亜弥氏 (総合介護施設ありがとうデイスサービス 介護福祉士)

当日予定している内容

- ・デイに求められる機能へのアプローチ
- ・デイの中でできること、自宅でできること、地域でできること
- ・個別・小集団で行うメリット・デメリット
- ・限られた人員と時間の中でご利用者は、こんなことにも困ってます
- ・ツールを使う上での工夫
- ・軽度認知症の方へのプログラム、ケアの工夫【ありがとう日記】
- ・得意な作業で役割づくり
- ・自分たち決める! ご利用者投票
- ・試されている感を減らす! MMSEの工夫
- ・究極の理想形は「デイ運営の自立」で出来ないことだけ職員に委託
- ・定員が少ない10~12人のデイが実践したいキャンセル減の工夫
- ・地域やケアマネへのPRグッズはご利用者自身がホッとして作る



ポスト
3

テーマ **ケアレク実技**

レクの日常化と日常のレク化で生活行為を再創造

講師 黒澤 優子氏 (ケアレクインストラクター 認定講師)

当日予定している内容

- ・レクを活動・参加へつなげる引き出しを増やす
- ・心を開く、笑顔を引き出すアイスブレイキングレク
- ・表情が豊かになるための表情筋を使ったレク
- ・笑いの効果は絶大! 声を出して笑う「爆笑ネタ」
- ・ご利用者同士が仲良く一つになれる集団レク
- ・こんなに簡単! 道具、場所を選ばない! 少人数で行えるちょいレク
- ・簡単ルールでご利用者に人気のちょいレク
- ・知らない間に夢中になってしまうちょいレク
- ・仲間づくり、社会参加アップのレク、活動
- ・レク+機能訓練で効果倍増! 機能訓練につながる面白レク
- ・音楽を使って心も体も踊るレク
- ・心身機能に特化した機能向上レク



第17回日本通所ケア研究大会 ポストセミナー お申し込み書

FAX 084-948-0641

ご希望のセミナーに○をつけてください		ポストセミナー1		ポストセミナー2		ポストセミナー3	
ふりがな		TEL (自宅・勤務先)		FAX (自宅・勤務先)			
氏名							
住所 (自宅・勤務先)	〒		携帯電話				
			PCメール				
施設名		職種		経験年数			
職場種別	デイケア ・ デイスサービス ・ 特養 ・ 老健 ・ グループホーム ・ 小規模多機能居宅介護 ・ 他 ()						

(定員になり次第締め切りますので早めにお申し込みください) 上記個人情報は、本件講座の管理・運営にのみ使用します。
最少催行人数に達しない場合は中止になる場合があります。お申し込み後、一週間以内に入金案内が届かない場合は、事務局までご連絡ください。

お申し込み 日本通所ケア研究会 〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205 (株) QOLサービス内
研究会ホームページ <https://www.tsuusho.com/meeting/> メール info@tsuusho.com

TEL 084-971-6686
FAX 084-948-0641